



ボッシュと e.GO がアーヘンで Stress-free (ストレスのない) 駐車システムを導入

2018 年 4 月

PI 10107 joe/BT

アーヘン工科大学キャンパス内の新しい駐車場で 自動バレーパーキングプロジェクトを間もなくスタート

- ▶ ボッシュと e.GO が自動バレーパーキングの協働プロジェクトで合意
- ▶ ボッシュ取締役会メンバーのホーアイゼル:「手動操作による駐車はすでに過去のものとなりつつあります」
- ▶ e.GO Life 社が 12 台の車両を自動バレーパーキングサービス向けに提供予定。

シュトゥットガルト、アーヘン(ドイツ) – 未来の Stress-free(ストレスのない) 駐車では、ドライバーは、停車したら車から降りてスマートフォンを取り出し、アプリで車両に駐車を命じるだけというようなものになるでしょう。そしてこの未来が年内にもアーヘンで実現しようとしています。ボッシュの自動バレーパーキングが、製造関係工学部向けとして Immofinanz により 2018 年に建設される、アーヘン工科大学内キャンパスの新しい駐車場に導入されることが決定したのです。既に、ボッシュと、アーヘンを拠点とする自動車メーカー e.GO の間で合意が交わされています。駐車場のインフラに関する技術面をボッシュが受け持ち、自動バレーパーキングサービスで使用される車両については e.GO が受け持つことになっています。プロジェクトの第 1 段階では、自動バレーパーキングに e.GO Life の電気自動車を最大 12 台導入します。これらの車両は、e.GO 社が従業員の出張などに利用するフリートの一部で、これは自動バレーパーキングサービスを広めることにもつながります。プロジェクトの第 2 段階では、自動バレーパーキングを活用した駐車スペースの稼働率の向上を目標とします。

「手動操作による駐車はすでに過去のものとなりつつあります。ボッシュのテクノロジーによって駐車操作が大きく改善されたことで、ドライバーの運転操作に関連する時間やストレスは大幅に軽減しました。e.GO Life が提供するようなコンパクトな多目的シティーカーにとって、駐車場はまさに理想的な場所と言えるでしょう」と、ボッシュ取締役会メンバーのディルク・ホーアイゼルは述べています。「自動バレーパーキングの効果はこれに留まらず、既存の駐車場で従来の 50 % 以上の稼働率の向上が見込まれます。e.GO Life 車両にこのテクノロジーを組み込んでも、顧客側に生じるコストはほん

のわずかです」と、e.GO Mobile AG の CEO を務める Günther Schuh 教授は述べています。

インテリジェントな駐車場インフラによる車両制御

この自動バレーパーキングは、自動運転の実現に向けた重要なマイルストーンとなります。また、ボッシュの新しいコネクテッド モビリティ ソリューション事業部の製品ポートフォリオにおけるサービスの一つでもあります。自動バレーパーキングの手順は以下のとおりです。ドライバーは駐車場入り口に設けられた降車スペースで降りるだけです。降りたらスマートフォンアプリを使って、駐車場内の空き駐車スペースに駐車するよう車両に指示します。乗車時にも同様に、乗車スペースに来るよう車両に指示を出します。この間、ドライバーは車両の動きを監視する必要はありません。それどころか、自動運転で車両が駐車スペースまで移動している最中に、駐車場を離れることさえできます。これを可能にしてくれるのがインテリジェントなインフラシステムです。駐車場内に設置されたボッシュのセンサーが、ドライバーに代わって駐車スペースまでの経路や周囲の状況を監視し、車両の誘導に必要な情報を提供する役目を果たします。そして、車両側に組み込まれたテクノロジーで、インフラからの指示を安全な運転操作に変換し、進路上に障害物や人が検知された場合は適切なタイミングで停車させます。ボッシュと e.GO では、この協働プロジェクトのスタート時からドイツの認証機関である TÜV や地方自治体を巻き込み、磐石の体制で信頼性の高い車両操作や駐車場関連テクノロジーを確立したい考えです。

メルセデス・ベンツにおける自動バレーパーキングの導入実績

今回 e.GO とスタートさせた協働プロジェクトは、実はボッシュにとって 2 番目の自動バレーパーキングプロジェクトにあたります。このソリューションの最初のパートナーはメルセデス・ベンツです。ボッシュとメルセデス・ベンツは既に、シュトゥットガルトにあるメルセデス・ベンツ博物館の駐車場で自動バレーパーキングの実用化に成功しており、2017 年夏には一般にも公開されています。ボッシュとメルセデス・ベンツでは、今後さらに、ドライバーレス車両の使用経験やドライバーレス車両に関する評価をユーザーから募りたいと考えています。このために、両社は、数週間内に「エクスペリエンスツアー」と称するプロジェクトをスタートさせます。エクスペリエンスツアーでは、エキスパートが関心のあるお客様に同行して、メルセデス・ベンツ博物館の駐車場でドライバーレス車両の試乗、さらに関連テクノロジーの説明や質疑応答も行われる予定です。

プレス写真: #533445; #1990956396

関連リンク:

[Bosch establishes division for connected mobility services](#)
[Automated valet parking: parking at the touch of a button](#)

報道関係対応窓口:

Jörn Ebberg

Robert Bosch GmbH

電話: +49 711 811-26223

Christine Häußler

e.GO Mobile AG

電話: +49 241 47574206

世界のボッシュ・グループ概要

モビリティソリューションズは、ボッシュ・グループ最大の事業セクターです。2016年の売上高は439億ユーロで、総売上高の60%を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ボッシュ・グループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズは、自動化、電動化、ネットワーク化の3つの領域においてグループの専門知識を統合させ、お客様にトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー／パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバーアシスタンスシステム／自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントやVehicle-to-Vehicle (車車間)およびVehicle-to-Infrastructure (路車間)通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト／テクノロジー／サービスなどです。さらにボッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2017年の従業員数は約40万500人(2017年12月31日現在)、暫定決算報告での売上高は780億ユーロ(約9.9兆円*)を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングカンパニーとして、スマートホーム、スマートシティ、コネクテッドモビリティ、さらにコネクテッドインダストリーに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループはコネクテッドライフに向けたイノベーションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社450社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界125の拠点で約6万2,500人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886年にロバート・ボッシュ(1861~1942年)がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の92%は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っており、残りの株式は創業者であるボッシュ家とロバート・ボッシュ GmbH が保有しています。

*2017年の為替平均レート:1ユーロ=126.71118円

さらに詳しい情報は以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)